

## 新現役交流会の保田氏が講話

### 大沢の有限会社万栄産業

魚沼市大沢の有限会社万栄産業で三月二十六日、一般財団法人新現役交流会代表理事、保田邦雄氏の講話が行われ、同社員ら約四十人が耳を傾けた。

「新現役交流会」は、ノウハウ・経験を有する大企業のOBと、経営課題を抱えた中小事業者を信組などの金融機関が間に立ちマッチングする取組。昨年十二月に南魚沼市で開かれた新現役交流会に万栄産業の橘武会長が参加したのを機に保田代表理事との交流が始まり、保田氏の案内で橘会長が内閣府を訪ね地方の中小企業の生の声を伝えるなど、ものづくりによる地域の活性化の取組を進めている。

今回、保田氏を同社に招き、社員らに講話して



万栄産業で講話する保田邦雄氏

もらうことになった。この日の講話で保田氏は新現役交流会について説明するとともに、人生百年時代の生き方と考え

方、女性の意見・視点の重要性などについて話し、職場へのアドバイスとして「週に一度チームで意見交換を」「自分の言葉で伝える練習を」「取引先にみんなが入れ代わりで訪問し、様々な職種の方から話を聞いてみては」などを示した。